

児童・生徒用

第59回富山県発明とくふう展 内容説明書(令和3年度)

受付番号	514	学校No.	176
ふりがな	かんまち まさと	学校名	石動小学校
氏名	上町 優仁	学年	5
ふりがな	げんかんのかさてつきぼうさいようひんしゅうのうこ		
作品の名称	玄関の傘立て付き防災用品収納庫		
(特徴)			
<p>玄関の下駄箱下のスペースを生かした防災用品収納庫で、玄関スペースのじゃまにならないスリムな傘立てがついています。夜の災害を考えて、LEDライトがついていて、蓄光テープで電源の位置がわかるようになっています。また、引き出すときの取っ手の位置もわかりやすくなっています。</p>			
(使い方)			
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 防災用品の入った袋を置いて、下駄箱の下に収納する。</li> <li>② 防災用品を使いたいときは、取っ手を引くと引き出せる。</li> <li>③ 災害時に玄関が暗いときは、LEDライトをつけることができる。</li> <li>④ 非難するときは、収納庫の中に張り付けてあるLED懐中電灯が使える。</li> <li>⑤ 傘立てには、傘のほかに、靴べらやホッケースティックを入れることができる。</li> </ol>			
<p>◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記（ ）の中に○印をつけて下さい。</p> <p>① ( ) テレビ、科学雑誌、参考図書など      ② ( ) 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから      ③ ( ) 講師や先生、両親などからヒントをもらった      ④ ( ) 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から      ⑤ ( ) その他、自分で考えた</p>			

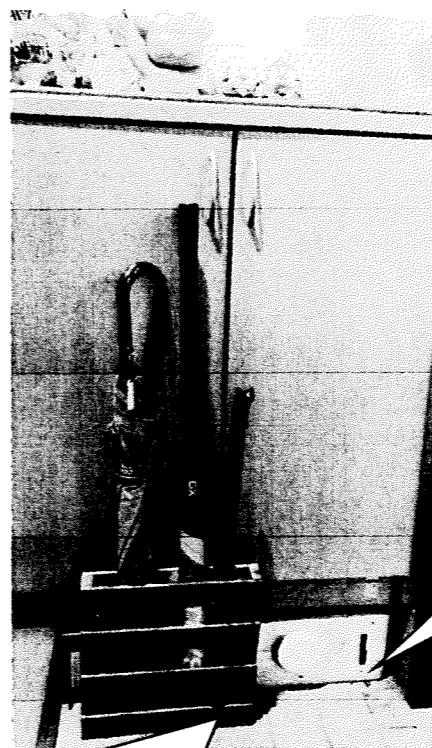
略図（鉛筆書きでもよい）又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。  
 (※審査用にコピー（縮小）しますので、濃く見やすく作成してください。)

- 下駄箱の下のスペースを生かして、防災用品の収納庫を作りました。

主な工夫した点は、

- ・玄関のスペースをじゃましないスリムな傘立てをつけました。
- ・夜の災害を考えて、LEDライトや蓄光テープをつけました。

その他の工夫した点を以下に示します。

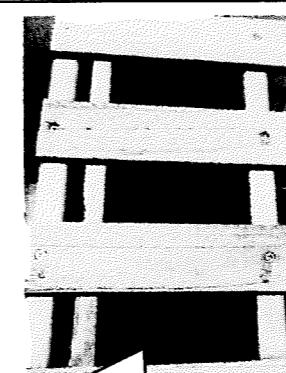
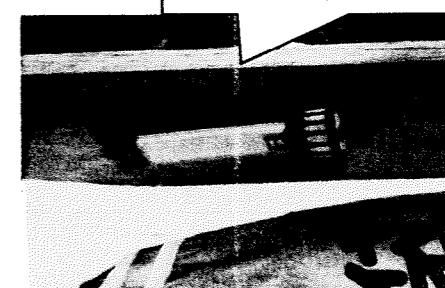


玄関スペースをじゃましない  
スリムな傘立てをつけた。  
ホッケーのスティックや  
靴べらも立てられる。



下にキャスターをつけて  
引き出しやすくしている。

収納庫の中には  
LED懐中電灯がすぐに取れるよう  
磁石で張りつけてある。



モコモコモップがついていて  
傘に付いた水を吸収できる。



取っ手の横と、LEDライトの電源ボタンに  
蓄光テープをはり、暗くてもライトを付けたり  
取っ手を引くことができる。

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のもの（方法）と比べて、どこを（何を）どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぶってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和3年9月21日（火）までに事務局へ提出して下さい。